

KOREA Report

August 2014

CONTENTS

- * Project 1: MCM SPACE
- * Project 2: Maeil Dairy Office

1. MCM SPACE

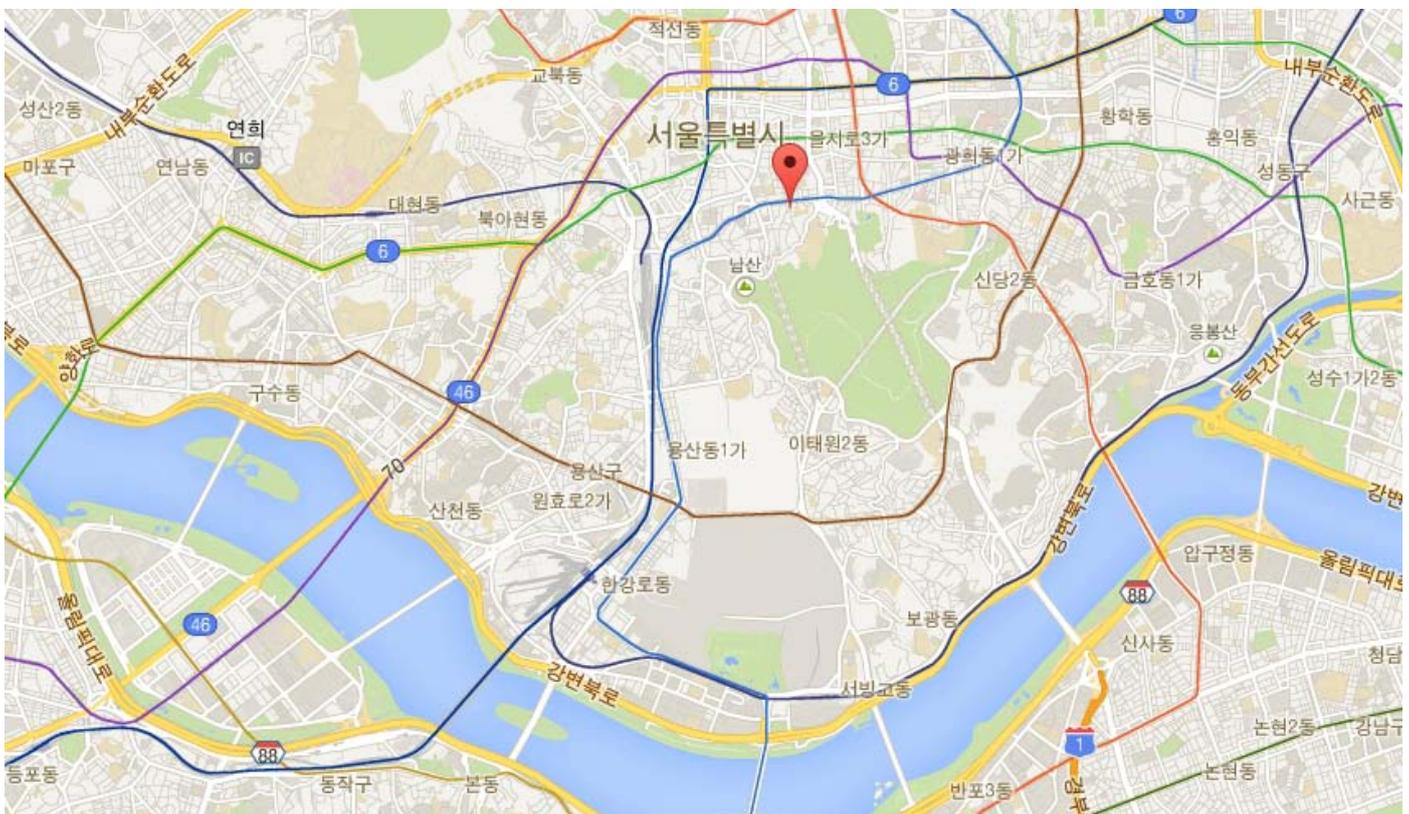
Project Overview

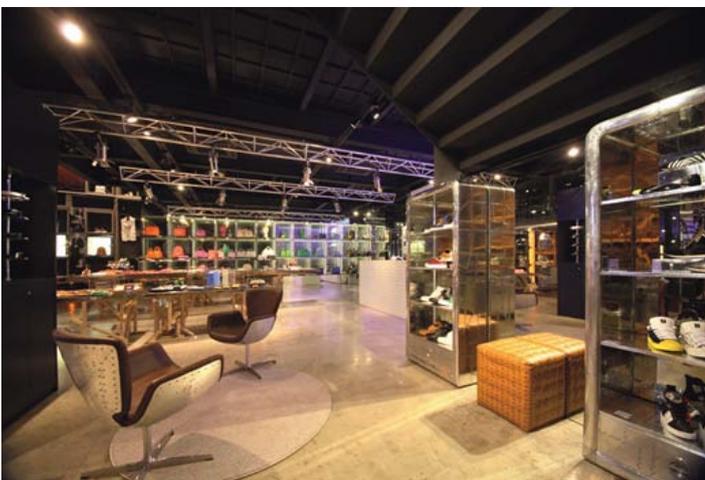
先日紹介した M:AZIT を始め、もう一つのコンセプトストアが明洞にオープンした。カロスギルの M:AZIT がカルチャースタアだとすると、明洞のコンセプトストアは、「MCM の宇宙 (MCM SPACE)」を標榜している。宇宙の辞書的な意味である「無限な時間とすべてのものが含まれている無限な空間の総体」ということからわかるように、ここでは MCM の過去と現在、未来を全て詰め込んだ場所である。このように自分たちの歴史を含んで、現在を見せて未来を提案するこの空間は自分たちのブランドアイデンティティを確実に示してさまざまなイベントやエンターテイメントの要素で顧客とコミュニケーションする場として活用されている。MCM スペースのファサードは MCM ブランドを刻印させて自分たちの宇宙へ飛び立つという意味を込めている。飛び立つ翼の姿を形にしたこのファサードは Peg Board と LED 照明で作られている。3つのフロアで構成された空間の中で1階は MCM の宇宙というコンセプトを核心的に見せている重要な空間である。

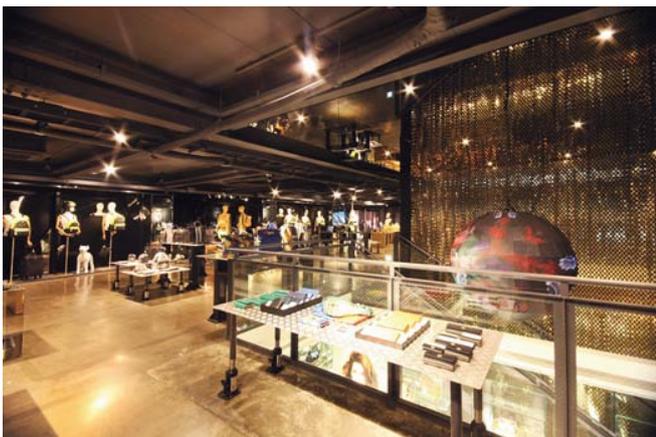
Project Details

1. Brand: MCM SPACE
2. Type of Business: Retail Store
3. Open Date: 04/2014
4. Size: 662m²
5. Location: 8-1, Myeong-dong, Jung-gu, Seoul, Korea

Location Map









2. Mael Dairy Office

Project Overview

毎日乳業が光化門を見下ろすところに新しい場所に移した。外見の拡大より良い文化を作って行こうという価値観が反映された企業理念は内部空間にも反映された。社員が眠っている時間を除いて意識が起きているほとんどの時間を会社で費やしていることで家より快適な業務空間は当然のことである。デザイナーは限られた空間の中で最も真剣で誠実な答えを見つけて一時的な娯楽や注目される施設は排除し、時間が経つに連れて良い空間という部分に共感を形成した。内部はさまざまな活動を盛り込んだプログラミングと空気感という無形のテーマを使用し、目に見えない静かな変化を試みている。

オフィス内部の色彩計画は明るいウッドと明るいグレーをテーマに表現した。デザイナーの意図は、ホワイトの世界とウォームグレーで表現されている業務空間と共有空間を分けることであった。残念なところは既存のカーペットの床が占めている割合が広くて最初の意図が現れなかった。

Project Details

1. Brand: Mael Dairy Office
2. Type of Business: office
3. Open Date: 04/2014
4. Size: 3,093m²
5. Location: 19, Junghak-dong, Jongno-gu, Seoul, Korea

Location Map

